

## 立山黒部地域でのナチュラルリスト活動と課題

遠藤 博伸（富山県ナチュラルリスト協会会長）

- 山岳地域での活動  
富山県自然解説員（ナチュラルリスト）制度  
S49制度発足（S47立山黒部アルペンルート開通）  
2〜3人体制/室堂平、弥陀ヶ原、称名滝等でボランティアによる自然解説  
県民の意識 立山は畏敬の念を持って登拝する山、成人登山の慣習  
もう一つの立山信仰 「立山さん」が守ってくれる  
今後の山岳観光 エコツーリズムを目指したい（山と周辺の人・モノ）
- 立山黒部地域の観光利用拡大によるテーマ・課題  
立山開山の歴史 開山伝説、地獄・極楽  
立山・黒部ジオパーク 地質、溶岩、岩石、地層、造山運動、氷河  
観光客数の増加への対応  
輸送方法、一般車両の乗入れ制限、トイレ・ゴミ問題、歩道・木道整備  
高齢者登山、インバウンド復活後の対応、防災：避難方法  
ドローン対策と活用  
魅力と話題・課題は尽きない  
もう一つの立山：立山カルデラ、劔岳、氷河発見、雪の大谷/20m雪壁消長  
黒部峡谷：黒部宇奈月キャニオンルート始動‘24〜/地底の巨大電源施設群
- 水の循環  
大気 雨、急激な降雨(登山道荒廃)、酸性雨、湿地:ラムサール条約  
川 滝、河川勾配、扇状地、山の養分を運ぶ  
ダム・堰堤 富山の繁栄の源（白岩砂防ダム、河川整備など）、砂防・治水  
海 湧水、深層水、富山湾(水深1000m)まで高低差4000m、魚類  
富山湾から見た立山、立山から見た富山湾と能登の山々
- 人の世界  
立山を支えた人々、芦峯寺・岩峯寺、仲語（中語）、立山ガイドの皆さん  
人々の暮らし、祭り・祭祀、神輿  
立山信仰、立山曼荼羅、布橋灌頂会、修験者、立山講
- 動物や植物の世界  
生物多様性、生態系の保全→自然解説を通して観光客に周知・啓発  
クマ、カモシカ 熊の世界に入ります：訪問者の自覚  
イノシシ、サル、シカ 今後とも注意  
魅力的な鳥類・昆虫たち ライチョウの保護、雷鳥研究会の活動  
外来植物除去活動（観光客、学校、賛同企業等と共に）  
分布を広げない 除去活動を通じた啓発運動、インストラクターの養成  
持ち込まない 作業用トラック/観光バス→タイヤ洗浄の徹底、資機材  
靴底の洗浄（立山駅、美女平、室堂での徹底）  
活動資金不足 ほぼボランティア、ESG投資受入やCFを検討したい